

にじいろ & つばさ

谷浜小学校 3・4年生

学級だより NO. 25

R3. 12. 10

いじめ見逃しゼロスクール集会を行いました！

6日（月）の4時間目に、いじめ見逃しゼロスクール集会を行いました。

6月に各学級で、いじめをなくすために話し合ったことをもとに、今、自分たちが大切にしなければならないことを話し合い、11月の生活目標として取り組みました。そして、その成果や今後も頑張りたいことなどを集会で学年ごとに発表しました。3・4年生は、「いじめられている人がいたら、声をかけ、相談にのる」「普段から仲良くなる」「相手の目を見て、大きな声で挨拶する」というめあてを立てました。めあての振り返りをして、「友だちが話をしてきたらよく聞いて、相談にのることができた。友達と話をするようにしていたら、嫌な思いをする人が少なくなってきた」「同じ学年の人とはよく遊んだが、他の学年の人とはあまり遊ばなかったので、これからは話したり遊んだりして仲良くなりた。また、相手に嫌な思いをさせてしまうということがあったので、相手の気持ちを考えて話したり、行動したりしていきたい」「相手の目を見て挨拶するようにしたら、友達とよいコミュニケーションがとれるようになって感じた。大きな声で挨拶できない人もいたので、これからは「相手の目を見て、大きな声で挨拶する」ということを大切にしていきたい」と発表しました。

各クラスの発表の後、5・6年生から全校に伝えたいこと、考えてほしいことが投げかけられました。5・6年生は、11月に中倉茂樹さんの講演会、小中合同いじめ見逃しゼロスクール集会に参加し、いじめや差別、偏見について考えてきました。そこで、5・6年生からは、「いじめや差別を見逃さない、無くすために、今あなたは何ができますか。」という投げかけがあり、ピカピカ班で話し合いました。

各班でまとめた考え

じいさんから、ともだちにこえを
かけ、ともだちのはなしを
し。かりきく。
いいことをひろめて、
わるいことをひろめない。

「いじめ」や「差別」をなくす、見逃さない
ために今自分ができなこと 4班
ふたんからふわふわ言葉を使っ
て相手とのコミュニケーションを
取る。

コミュニケーションを
して仲良くなる！
困っている人がいたら
相談にのる！ 1班

①「ぼうりやくをふるわない」
②「わるごとをいぬない」
コミュニケーションをとる。
こまっている人がいたら声をかけ
たりたくさん会話をし、仲良
する。

5班は全校で男女関係なく
仲良くし、コミュニケーションをとる
ことが大事だと話し合いました。

いじめをしている人がいたら注意する
いじめをしないように気をつける
相手の立場になる
きまつかないか確認してからつげんし
たり行重りする
みこみぬふりをしない
いじめをしている人がいたら注意して相手の立
場にはって行重りする。

また、全校で適切な人間関係を築く取組として、全校ソーシャルスキル学習を行いました。いじめをなくすためには、相手を大切にすることが大事です。そして、自分も大切にしなければなりません。今回の全校 SSE は、「あたたかいメッセージを伝え合おう（励ます・気づかう）」をテーマに真剣に取り組みました。

クラスに戻ってから、「二重跳びの練習をがんばっている友達を挙げます場面」と「具合が悪くなって早退をする友達を気づかう場面」について役割を決めて、ペアで励ます、気づかうを伝える練習をしました。「あたたかいメッセージを言ってもらって、がんばろうという気持ちになりました。」
「あたたかいメッセージを言ってもらって、こんなに嬉しい気持ちになることが分かりました。」と感想を書いていました。今回学んだことを生かして、普段の学習や生活の中でも、あたたかい言葉を伝え合ってほしいと思います。

